

第 41 回 緑化工技術講習会 申込書

FAX : 03-5660-1664
E-mail : ryokkakou@gmail.com

令和元年 11 月 日

申し込み日 令和 年 月 日

勤務先名		電話 FAX	
所在地	〒		協会からの お知らせ ※
氏名 1		アドレス :	受け取る
氏名 2		アドレス :	受け取る
氏名 3		アドレス :	受け取る
氏名 4		アドレス :	受け取る
氏名 5		アドレス :	受け取る
連絡先 代表者氏名		アドレス :	受け取る
連絡欄	その他要望・連絡事項 注) 民間の方には原則として、請求書、領収書の発行は行いません。ご了解ください。 官公庁の方で、請求書、領収書の発行が必要な場合は、宛名、明細などをお知らせください。		

※ E-mail アドレスは、第 41 回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内などに用います。
次回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。
講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、「受け取る」を横線にてお消しください。

見 積 書

令和 年 月 日

様

東京都葛飾区金町 5-35-5-206
特定非営利活動法人 日本緑化工協会
理事長 中野裕司

下記のとおり御見積申し上げます。

税込合計金額 ￥		円也	
品 名	数 量	単価 (円)	金額 (税込) (円)
緑化工技術講習会受講料		20,000	
合 計			
備 考			

様

特定非営利活動法人 日本緑化工協会
理事長 中野裕司



第 41 回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和 54 年の第 1 回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得、お陰をもちまして本年は第 41 回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家戦略、外来生物法などに示されますように、自然回復・生物多様性保全にまで配慮した緑化が求められております。しかし、これらはお天気次第という側面を持つもので、不確実性の高いものとならざるを得なく、緑化成績不良地の増加が問題となってきております。

また、一方では増加する豪雨・地震・火山災害などに対する配慮も求められ、生物多様性保全と斜面・法面の保護・侵食防止のバランスを如何にとるかについて問題となってきております。このような昨今の斜面・法面緑化を取り巻く状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講師をお願いし、緑化工を中心にした法面保護に関する設計・施工・検査などに関する講習を行います。

今回は、昨年に引き続き「生物多様性保全と外来牧草の適正な活用について-2」、ならびに「吹付基盤材の品質問題について」の二つの特集を組んで実施いたします。今年度の講習は、近年、緑化成績不良地の増加傾向にあることに鑑み、生物多様性保全への配慮と斜面・法面の侵食防止・保護についてどのように考え、実施するかについて主テーマとしました。

生物多様性保全を目的とした緑化を行うべき処、法面保護、侵食防止を緑化目的として緑化を行うべき処とキチッと区分し、緑化の目的を明確にすることが、適正な事業推進を行うことに繋がるということについてお伝えいたします。全国フラットに生物多様性保全に配慮した斜面・法面緑化を行うことを求めるがあまり、(外国産)在来種であるヨモギ、ススキなどを多用する方向へと進み、生物多様性保全とは矛盾する状態、すなわち遺伝子レベルに対する配慮を欠くことが一般化されてしまい、問題となってきております。また、これにより緑化成績不良地が増加しているとの指摘もなされています。このような問題を解決するために、生物多様性保全に係わる地域区分(ゾーニング)が重要になってきており、地域区分に対する考え方についても整理し、共通認識としてゆくことが重要となってきました。

この講習は、より良い斜面・法面緑化を行うための一助となるように実施いたします。
時節柄ご多用のこととは存じますが、お誘い合わせの上、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。 敬具

第 41 回 緑化工技術講習会 案内

- 主 催 特定非営利活動法人 日本緑化工協会
〒 125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206
FAX : 03-5660-1664
E-mail : ryokkakou@gmail.com
URL : http://www.ryokkakou.jp
- 後 援 日本緑化工学会
財団法人 日本緑化センター
社団法人 全国特定法面保護協会
NPO法人 日本環境土木工業会

3. 開催日時 令和2年2月13日(木)13時00分～18時00分 (受付開始12時30分)
令和2年2月14日(金)9時30分～15時00分

4. 会場

東京農業大学世田谷キャンパス 331 教室
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1丁目1-1

・アクセス

小田急線経堂駅 徒歩約15分
小田急線千歳船橋駅 徒歩15分
バス 約5分 (千歳船橋駅～農大前)
東急バス 渋谷行 (渋谷23)
等々力操車場行 (等11)
用賀行 (用01)

東京農業大学世田谷キャンパス
交通案内(交通アクセス)
<https://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/>



5. 緑化工技術講習会 内容(演題・講師、講演内容)

日時	演題 / 講師	講演内容
2/13(木)	特集1. 生物多様性保全と外来牧草の適正な活用についてー2	
1日目 13:30 ～14:30	外来緑化植物の消長 九州産業大学建築都市工学部 教授 内田泰三	外来牧草は、立地条件を改変し、あるいは地域に自生する植物を被圧する問題のある植物とされてきた。その真偽と、外来牧草の適正な活用について解説いただく。
1日目② 14:40 ～16:10	地域性種苗(自生種苗)供給の実践 (開成舎社長 福田尚人)	北海道において、地域性種苗(おもに種子)採取の取り組みを行い、地域性種苗活用の途を切り開いており、その取り組みの実践について解説いただく。
1日目③ 16:20 ～18:00	地域性種苗の生産、 生物多様性保全緑化工の実践 環境省自然環境局国立公園課生態系事業係 岩本千鶴	地域性種苗の生産、及び生物多様性保全緑化工の現状について調査を行った結果、及び、今後の生物多様性保全の取り組みの方向性について解説いただく。
2/14(金)	特集2. 吹付基盤材の品質問題について	
2日目① 9:30 ～11:00	吹付基盤材の品質のあり方について バリノ・サーヴェイ(株) 中根秀二	吹付基盤材の品質の低下が問題とされている。長年にわたりパーク堆肥等有機系吹付基盤材の分析を行ってきた結果を踏まえ、化学性の面から吹付基盤材の品質のあり方について解説いただく。
2日目② 11:10 ～12:40	法面緑化工における植物生育基盤 の経年変化について 東京農業大学地域環境科学部 森林総合科学科 准教授 橋 隆一	植生基材吹付工等により造成された植物生育基盤の経年変化の研究結果より、土壌代替としての吹付基盤材のあり方について解説いただく。
2日目③ 13:30 ～15:00	法面緑化工法の標準化に関する 取り組みについて (特非)日本緑化工協会 技術委員長、各会分科会長	外来牧草を播種した場合の自然回復緑化事例などについて示し、外来牧草の適正な取り扱や、緑化工に関する用語、工法選定フロー、吹付基盤材の品質など、技術委員会各分科会による法面緑化工の標準化に関する取り組みについて説明する。

注) 講師、演題、時間など、講師の都合により変更することもあります。詳しくは、協会HPをご確認ください。

6. 参加申込

参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、またはE-mailでご送信ください(申込用紙は、次ページ)。

<申し込み記載事項>

勤務先名、所在地
電話/FAX 番号
参加者氏名
参加者E-mail アドレス

(講習会の連絡・案内などに用います。この他の用途に利用しません。)

7. 申し込み期限

申込締切日時: 令和2年2月7日(金) 18時

先着200名様で〆切とさせていただきます。

締切が過ぎた場合でも、キャンセルなど席に空きがある場合は対応いたします。
(FAX・E-mail でお問い合わせください)

8. 参加料

1名につき、20,000円

参加料は、下記銀行口座へお振り込み下さい。恐れ入りますが、振り込み料金はご負担ください。また、振込を行った後、氏名等をE-mailなどでお知らせ下さい。
振込期日: 令和2年2月7日(金)

<振込先(銀行口座)>

みずほ銀行 新川支店(店番号127)

普通預金

口座番号 1479168

振込先口座名 ニホンリョクカコウキョウカイ

<領収書の発行>

領収書の発行: 振込用紙をもって領収書に変えさせていただきます。

領収書などが必要な場合は、申込書にその旨御記載下さい。発行いたします。

予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。

<講習会終了後の支払について>

ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書にご記載下さい。

<変更・取り消しについて>

参加の変更・取り消しについては、FAX、E-mailにてお早めにお知らせください。

9. 見積書

見積書が必要な場合は、次ページの見積書をお使いください。

10. 講師などへの質問

講習内容に関する質問などを受け付けます。

下記URLよりダウンロードの上、記載しFAX、メールにておながし下さい。

<http://www.ryokkakou.jp/pdf/41shitumonn.docx>

11. 申し込み・問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局

〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-206

FAX: 03-5660-1664

E-mail: ryokkakou@gmail.com URL: <http://www.ryokkakou.jp>

※ 事務所に常駐していません。

お問い合わせは、恐れ入りますがFAX・E-mailでお願いいたします。